

グラスウール充填断熱 施工技術講習会のご案内

硝子繊維協会の技術指導員が、グラスウール充填断熱施工のポイントなどについて、実践的な教材を使って詳しくわかりやすく解説いたします。時代の要求にこたえる高断熱住宅の正しい施工方法と、信頼される施工技術を身につけるために、グラスウール充填断熱施工技術講習会を、ぜひお役立てください。

なお、マイスター認定取得には、講習会及び実棟施工講習の両方の受講が必要条件となります。実棟施工講習も併せて受講されることをお勧めいたします。



①座学講習について

- 講習会会場に技術指導員を派遣いたします。会場をご用意頂ければ開催可能です。
- 実棟の施工スケジュールに合わせて日程を決められることをお勧めします。
- スケジュールの都合上、受講希望日の1週間前までにお申し込みください。
- 講習会は10名程度での開催をお勧めします。
- 講習会当日の教材については硝子繊維協会にて用意します。
- 講習会は2時間程度を予定しています。
- 受講料は無料です。 ※ ただし、修了証発行をご希望の方は、実費として1,000円をいただきます。また、マイスター認定試験にお申し込みされる場合は、修了証が必要です。
- お申し込み方法: 所定の用紙に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申し込みください。改めて担当者より実施にあたっての詳細をご連絡させていただきます。

②実棟施工講習について

- 講習会にあわせて実棟施工講習を行う場合は、講習会会場近くで、実棟施工講習ができる施工現場をご用意ください。
- 実棟については、床、壁、天井などの断熱施工ができる物件であれば開催可能です。



お問い合わせ

旭ファイバーグラス株式会社

TEL.03-5296-2053
FAX.03-5296-1520

マグ・イゾバール株式会社

TEL.0120-941-390
FAX.0120-941-391

パラマウント硝子工業株式会社

TEL.0120-743-114
FAX.03-3514-3725



GW 硝子繊維協会

〒169-0073 東京都新宿区百人町3丁目21番16号日本ガラス工業センタービル
TEL.03-5937-5763 FAX.03-5389-6757
<http://www.glass-fiber.net/>

2024.03

時代が求める 信頼の技術



正しい断熱施工による
高品質な「高断熱住宅」の
建設と普及を目指して



Glasswool Action 2030 キャラクター
「ミラココ」

グラスウール充填断熱 施工技術講習会

GW 硝子繊維協会
<https://www.glass-fiber.net/>

後援 **IBECs** 一般財団法人
住宅・建築 SDGs 推進センター
Institute for Built Environment and Carbon Neutral for SDGs

確かな断熱施工が快適な居住環境を

マイスター認定制度が目指す高断熱住宅のメリット

① 無駄なく暮らせます

● 暖房費を「大幅」に減らせます！

| 北海道札幌市等 | 住宅 | 東京都23区等 |
|--|----------------|--|
| 346,000円 <small>原価 96,000円 DOWN</small> | 今の省エネ住宅(省エネ基準) | 239,000円 <small>原価 46,000円 DOWN</small> |
| 250,000円 <small>原価 90,000円 DOWN</small> | ZEH水準の省エネ住宅 | 193,000円 <small>原価 40,000円 DOWN</small> |
| 160,000円 | 太陽光パネル付の省エネ住宅 | 153,000円 |

※ WEBプログラムにより算定した二次エネルギー削減量、小売事業者表示制度(2021年3月と見込)の電気料金単価(27円/kWh)、都市ガス単価(156円/m³)・換算係数(46.05MJ/m³)、灯油単価88円/Lを算定
※ 太陽光発電設備による発電量は自家消費を優先して対象住宅で消費される電力量から控除した電力量については考慮しない
※ 太陽光パネル付の省エネ住宅の仕様は、「ZEHのつくり方」発行：(一社)日本建研・住宅設備産業協会を参考に設定
国土省「家選びの基準が変わります」より引用

● 優れた費用対効果が得られます！

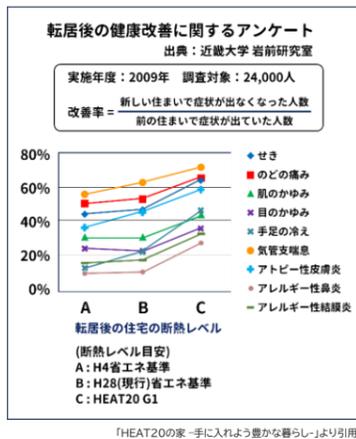
新築時に断熱性能を高めておく、のちに断熱リフォームするときよりも割安です。コストメリットだけでなく、室内環境の満足度を感ずる期間が長くなることもポイントです。新築時は設備機器などにお金をかけたくなりますが、交換・やり替えが大変な断熱を優先することが大切です。国や自治体などで省エネ住宅に関する補助金や優遇制度などがあるので、専門家に相談することをお勧めします。



② 健康に暮らせます

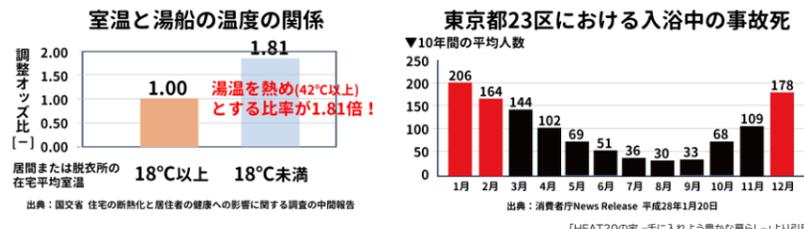
● 「健康に良い」というデータがあります！

せき・のどの痛み・アトピー性皮膚炎などの症状に対する、転居前後の変化についてアンケートしたところ、より断熱性能が高い家に転居した人ほど、改善率が高いという結果があります。



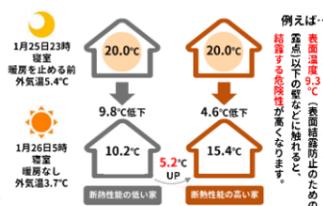
● 浴室の寒さが和らぎます！

家の中や浴室が寒いと、より熱いお湯に長時間入浴しがちです。そうすると、のぼせなどの意識障害が起こり、熱中症になる可能性もあります。また、入浴中の事故死も冬季、高齢者に多いという報告もあります。暖かい家の方が入浴事故のリスクの抑制につながります。暖かい家にして、湯温41℃以下、お湯につかる時間は10分までにしましょう。



● 結露やカビが発生しにくくなります！

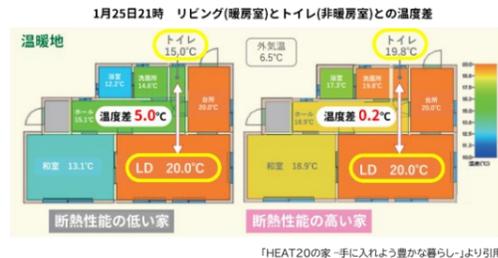
結露とは、温度が低いところに水蒸気が触れて「水」になる現象をいいます。断熱性能の低い家では、暖房をしていないクローゼットなどの北壁の表面温度が5.3℃まで下がっているのに対し、断熱性能の高い家では、12.1℃になっています。断熱性能の高い家の方が、結露とカビの発生を抑えられます。



③ 快適に暮らせます

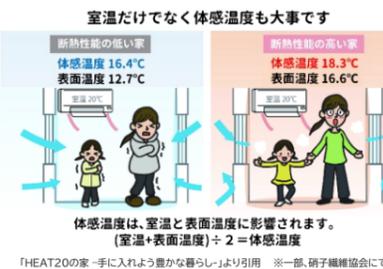
● 暖房していない部屋も暖かくなります！

夜の21時、暖房しているリビングと暖房していないトイレの温度差は、断熱性能が低い家の5℃に対し、断熱性能が高い家では0.2℃と、ほぼ同じ室温になっています。断熱性能を高めることで部屋同士の温度差が少なくなり、家全体が快適な環境になります。



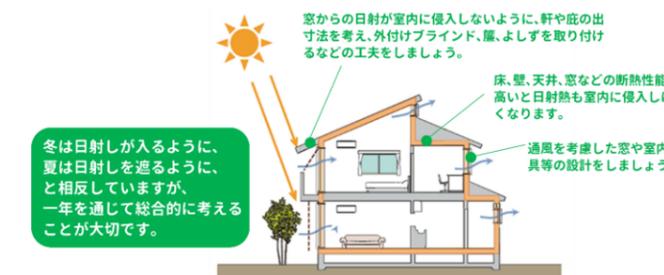
● 暖房時の体感温度がより暖かくなります！

夜に暖房を停止し、翌朝の冷え込み時に暖房をつけた時の室内の温度をみてみましょう。断熱性能の違いは、表面温度にあらわれます。断熱性能の低い家と高い家とでは、室温が同じであっても、表面温度の差が約4℃になり、実際に人が感じる体感温度は、断熱性能が高い家のほうが約2℃上がっています。



● 夏の暑さ対策にも有効です

「断熱」はもちろん、ポイントは、①日光を遮る(日射遮蔽)、②風の通りを考慮(通風計画)です。



● 室内の空気を屋外へ逃がしにくくなります！

断熱性能を高めると、夜に暖房を止めた後でも、暖かい熱は外に逃げにくく、室温の低下はゆるやかです。そのため、朝5時の寝室の室温は、断熱性能の低い家が10.2℃なのに対して、断熱性能の高い家では15.4℃と、5.2℃も暖かくなります。



約束する、マイスター認定制度

マイスター認定制度とは

※マイスター認定制度は、住宅・建築SDGs推進センター(IBECS)より後援をいただいております。

「マイスター認定制度」は、グラスウール充填断熱の正しい施工の啓蒙、施工技術向上の推進とお施主様が安心して任せられる高品質な「快適・省エネ住宅」の建設と全国への普及を目的に、硝子繊維協会が創設した認定制度です。硝子繊維協会は、マイスター認定制度を通じ、確かな断熱施工で快適な居住空間をつくり、信頼性の高い技術習得をサポートします。

こんな人におすすめ ● 正しい施工方法を学びたい職人の方々 ● 現場の施工管理を行う方 ● 高断熱・高气密住宅の設計・建築に従事する方

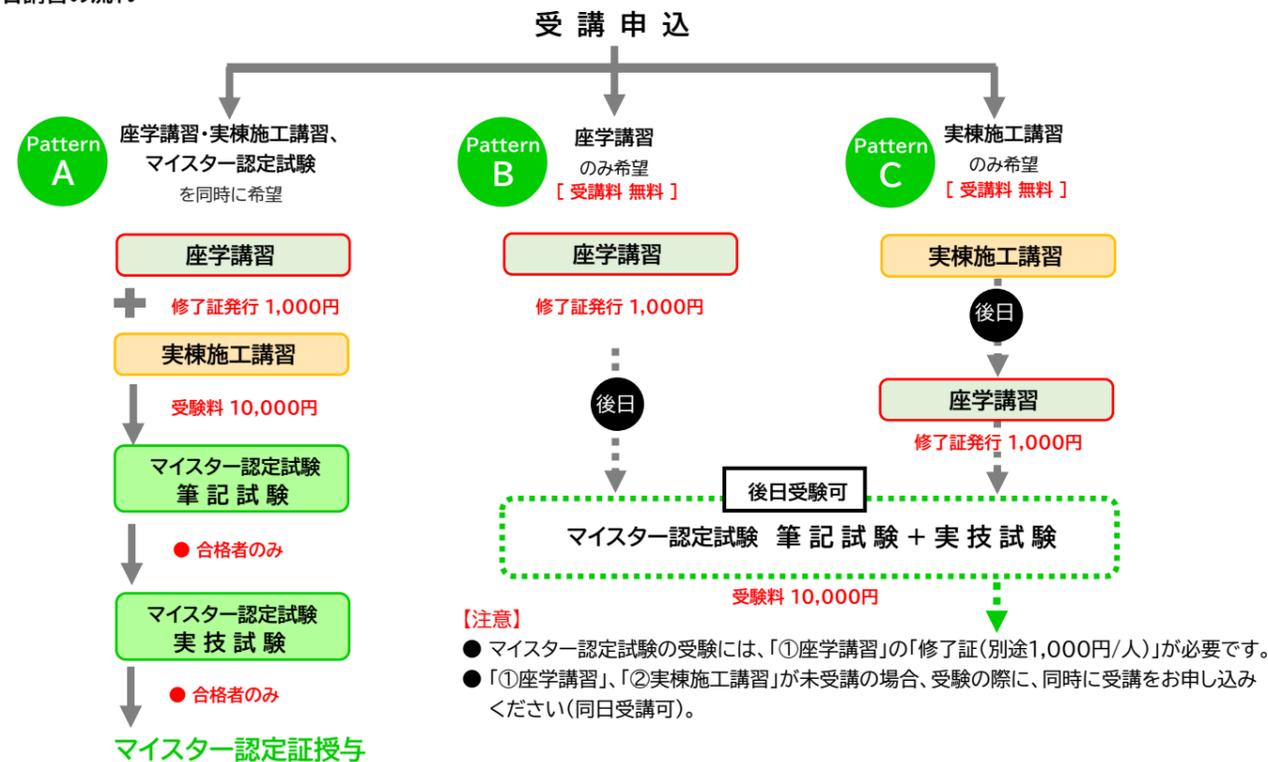
認定制度の仕組み

硝子繊維協会では、グラスウール充填断熱施工の技術向上を目指し、協会の認定指導員を派遣して実践的でわかりやすい2つの講習会を実施しています。そして、認定試験の合格者をマイスターに認定いたします。

● グラスウール充填断熱施工技術者講習

| 講習の種類 | 講習内容 | 受講料 | 備考 |
|--------------------|-------------------------------------|---------|--|
| 座学講習(約2時間) | ・制度の概要 ・施工に関する動画、マニュアルの解説 ・質疑 | 無料 | ※ただし、マイスター認定試験を受けるためには、両方の受講ならびに修了証(別途1,000円/人)が必須となります。 |
| 実棟施工講習(約1時間) | ・現場状況の確認 ・マニュアルに基づく実棟体験 | 無料 | 講習のための現場は、受講者の方で都合ください。 |
| マイスター認定試験(計約1.5時間) | ・筆記試験(30分) ・実棟試験(約60分) | 10,000円 | 受験には、グラスウール充填断熱施工技術者講習(座学/実棟)の修了証が必要です。 |

● 各講習の流れ



● 合格者には協会より、「マイスター認定証」、他が授与されます。
● 5年更新(更新料3,000円)
● 合格者は、協会のHPに掲載されます(希望者のみ)。